別紙様式第１

申請書

年　　　月　　　日

防衛大学校総務部厚生課長　　殿

本社（店）所在地

商号又は名称

代表者の氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

法人・個人の別　　　　法人　・　個人

フリガナ

担当者氏名

電話

ＦＡＸ

Ｅ－ｍａｉｌ

神奈川県横須賀市走水１丁目１０番２０号に所在する防衛大学校内において、売店を設置し、経営を行うことを希望するので申請します。

なお、この申請書及び添付書類の記載事項については、事実に相違ないことを誓約するとともに、決定した場合は仕様書に定める業務を適正に履行できることを確約いたします。

申請を行う業種

理容　・　クリーニング　・　物品販売

※　申請印は登録印を使用してください。

別紙様式第２

企画提案書

|  |
| --- |
| 業者名： |
| 設置希望業種：　理容　・　クリーニング　・　物品販売 |
| ａ　価格表（付紙） |
| ｂ　営業日及び営業時間  (a)　営業時間  (b)　土日祝日　　有　・　無  (c)　定休日 |
| ｃ　精算方法及び種類（レジ（現金）、電子マネー・クレジットカード等の使用可否及び使用可能な場合の種類 |
| ｄ　店舗レイアウト図（別葉） |
| ｅ　ポイントカードの導入及びポイント付加サービスの有無 |
| ｆ　災害発生時の会社及び出店店舗の対応 |
| ｇ　従業員管理（身元管理、健康管理等）及び人員配置 |
| ｈ　省エネルギー・環境対策、ゴミ・廃棄物の処分方法 |
| ｉ　クレーム・要望等あった場合及び事故・トラブルが発生した場合の対処方法 |
| ｊ　防衛大学校における営業方針（学生、職員等が利用する際の利点、グループ店・チェーン店があれば、導入する防衛大学校店との違い等） |
| ｋ　会社概要  (a)　本社所在地  (b)　設立年月日  (c)　資本金  (d)　従業員数  (e)　店舗数  (f)　売上高 |
| ｌ　その他のアピールポイント |

付紙

価格表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商品・サービス名 | 規格等 | 販売・提供価格 | 市場価格 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

別紙様式第３

年　　月　　日

防衛省所管国有財産部局長

南関東防衛局長　　殿

（防衛大学校長　経由）

申請者　住　所　　　　　〒

氏　名（代表者）

　　　　　　　　　　　　　　　印

国有財産使用許可申請書

下記のとおり行政財産を使用したく、関係資料を添付して申請します。

記

１　使用しようとする財産

(1)　所在　神奈川県横須賀市走水１丁目９１７番地外

(2)　区分　建物

(3)　数量　別紙のとおり

２　使用しようとする理由

売店営業のため

３　利用計画（事業計画）

添付図面のとおり

４　使用しようとする期間

　　　　　年　　　月　　　日から　　　　　年　　月　　日まで

５　その他参考となるべき事項

|  |  |
| --- | --- |
| 事務担当者 | 許可書及び納入告知書送付先 |
|  |  |

添付図面：１　案内図

２　配置図

３　平面図

４　求積図

別紙様式第３

**記入例**

年　　月　　日

**郵便番号も記載**

防衛省所管国有財産部局長

南関東防衛局長　　殿

（防衛大学校長　経由）

申請者　住　所　　　　　〒**〇〇〇－〇〇〇〇**

**神奈川県〇〇市〇〇１２３－４５**

**〇〇ビル２階**

氏　名（代表者）　**株式会社〇〇**

**代表取締役社長　防大　太郎**　　印

国有財産使用許可申請書

**実印（印鑑証明書と同一のもの）**

下記のとおり行政財産を使用したく、関係資料を添付して申請します。

記

１　使用しようとする財産

(1)　所在　神奈川県横須賀市走水１丁目９１７番地外

(2)　区分　建物

(3)　数量　別紙のとおり

２　使用しようとする理由

売店営業のため

３　利用計画（事業計画）

**国有財産使用料請求等の送付先を記載（左と同じ場合は「担当者に同じ」））**

添付図面のとおり

**フリガナをカタカナで記載**

４　使用しようとする期間

　　　　　年　　　月　　　日から　　　　　年　　月　　日まで

６　その他参考となるべき事項

|  |  |
| --- | --- |
| 事務担当者 | 許可書及び納入告知書送付先 |
| **住　所：〒〇〇〇－〇〇〇〇**  **１２３－４５**  **会社名：**  **担当者：**  **連絡先：TEL 046-111-2222**  **FAX 046-111-3333**  **E-mail 〇〇〇〇＠◇◇.co.jp** | **担当者に同じ** |

添付図面：１　案内図

２　配置図

３　平面図

４　求積図

別紙様式第４

誓約書

□　私

□　当社

は、下記１に該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。また、貸付け（使用許可）を受けた国有財産の使用に当たっては、下記２に揚げる使用等を行わないとともに、暴力団員等による不当介入を受けた場合には、下記３の措置を行うことを誓約します。また、当方が下記１に該当しないことを確認するため、当方の個人情報について、国が警察当局へ情報提供することに同意します。

この誓約が虚偽であり、又はこの制約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

１　契約の相手方として不適当な者

(1)　法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与しているものをいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

(2)　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的を

もって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

(3)　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

(4)　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

(5)　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

なお、役員等に変更があった場合は、速やかに変更後の役員名簿を提出します。

２　公序良俗に反する使用等

暴力団若しくは法律の規定に基づき公の秩序を害するおそれのある団体等であることが指定されている者の事務所又はその他これに類するものの用に供し、また、これらの用に供されることを知りながら、貸付物件（使用許可物件）を第三者に転貸し又は賃借権を譲渡すること。

３　警察への通報等

(1)　貸付物件（使用許可物件）を使用するに当たって、暴力団又は暴力団員、社会運動標ぼうゴロ（※１）、政治活動標ぼうゴロ（※２）、その他暴力団関係者から、不当要求又は業務妨害を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、速やかに警察に通報し、捜査上必要な協力を行うこと。

(2)　(1)による警察への通報及び捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により、許可者に報告すること。

※１　社会運動を仮装し又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者

※２　政治活動を仮装し又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者

防衛省所管国有財産部局長

南関東防衛局長　　殿

年　　月　　日

住所又は所在地

氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　　　　　印

別紙様式第５

年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 役員名簿 | | | | |
| 商号又は氏名 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 役職名 | （フリガナ） | 生年月日 | 性別 | 住所 |
| 氏名 |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |